

HP Smart Supportにて収集する情報

カテゴリ	説明
デバイスID	デバイスIDデータは、デバイスの状態に関する他のデータのコンテキストを提供するもので、HPのシリアル番号、製品ID、プラットフォームID、モデル名が含まれています。また、データが処理された日時やデータのプロバイダー名およびバージョンなどのデータに関する一般的な情報、およびデバイスが登録された国または地域も含まれています。
システム	システムデータは、デバイスの製造日、CPU使用率、メモリ使用量などのデバイスに関する詳細な情報を提供します。
バッテリー	バッテリー データは、取り付けられているバッテリーの数、製造後のバッテリーの既充電回数、バッテリーの電圧、電流、および温度、バッテリーの製造元およびシリアル番号、バッテリー充電率および放電率などの情報を提供します。
BIOSおよびBIOSセンサー	BIOSデータは、ブートプロセス中にハードウェアの初期化を行うために使用されるファームウェアに関する情報を提供します。BIOSセンサーデータは、システムの各部に接続されているセンサーからの情報を提供します。 BIOSデータには、BIOSおよび内蔵コントローラーのリリース日とバージョン、エラーの状態、電源管理機能および省電力機能が有効かどうか、ファームウェアのバージョン、仮想化技術、ハイパースレッディング、内蔵ビデオ、マルチプロセッサ、およびターボモードが有効かどうかが含まれています。HP BIOSphereサブシステムは、エラーおよび変更イベントのログを提供するもので、システムがオンかオフか、エラーの原因、エラーコードなどのシステム状態に関する詳細が含まれています。また、ハードディスクドライブ、CPU、GPU、ファン、バッテリーといった各種装置のファン速度や温度など、システムの各種コンポーネントからのデータも含まれています。
クロック	クロックデータは、リアルタイムシステム クロックとWindowsのシステム時刻の精度を比較して判定する場合に利用されます。Windowsのシステム時刻は、同期サーバーに定期的に同期されます。クロックデータには、システム時刻との同期に使用される時刻のソースや2つの時刻の差などの情報が含まれています。
ディスクおよびメモリ	ディスクおよびメモリ データは、システム上のメモリを格納するディスクに関する情報（論理データ要素や物理データ要素など）、およびディスクに対して行われる診断テストに関する情報を提供します。 論理データ要素には、Win32ディスクボリュームのシリアル番号およびラベル、ディスクドライブのサイズ、ドライブの空き領域、ディスクが圧縮されているかどうか、ディスクが暗号化されているかどうかが含まれています（コンテンツは含まれていません）。また、物理メモリの合計および空き容量、仮想メモリの合計および空き容量、設定、サポートされている最大メモリ容量など、Windowsからのメモリ情報も含まれています。 物理データ要素には、ディスクの製造元、モデル、およびシリアル番号、物理ディスクサイズ、種類（ハードディスクドライブ、HDDなど）、属性（パーティション、セクター、シリンダー、ヘッド、トラックの数など）が含まれています。また、メモリデバイスが検出されたかどうかなどの物理メモリモジュールの情報、および合計容量、メモリが装着されているソケットまたは回路基板、速度、製造元、メモリの種類、製品番号などのWindowsの設定も含まれています。 さらに、このクラスにはシステム内でのファイルの配布方法に関する情報も含まれています。具体的には、現在のユーザーのフォルダー（ドキュメント、ビデオ、ピクチャ、ミュージック）で使用されているディスク容量の合計などです。また、Program Files、AppData、ProgramDataなどのアプリケーションディレクトリ、Windowsディレクトリ、およびその他の領域で使用されているディスク容量もあります。[HP Active Health]では、これらのフォルダーの内容やその他の名前前のフォルダーにはアクセスしません。 診断テストデータは、ディスクドライブ自体に組み込まれ、WindowsコマンドによってアクセスされるS.M.A.R.T. (Self-Monitoring, Analysis, and Reporting Technology) 監視機能から提供されます。これにはドライブのシリアル番号の他、実行されたテストの種類やテストが完了した割合など、ドライブの診断テストに関する情報が含まれています。
ドライバークラッシュ	ドライバークラッシュ データは、クラッシュの発生した時期、詳細を説明するWindowsバグ確認コード、メモリが関与していた可能性が最も高いドライバーおよび領域に関する情報など、発生したクラッシュについての情報を提供します。
HPイメージ	HPイメージデータは、イメージID、インストールの日時、リリース日、イメージバージョンなど、HPイメージの現在の状態に関する情報を提供します。
ネットワーク	ネットワークデータは、ネットワークアダプターおよび接続に関する情報を提供するもので、名前、SSID、ルーターの速度、インターフェイスの種類（Ethernet、モデム、Wireless 802.11、WiMaxなど）、現在の接続状態（ネットワークが起動または停止しているか、テストを実行しているかどうかなど）が含まれています。また、信号強度、送信および受信速度、WiFiの暗号化が現在使用されているかどうかなども含まれています。
オペレーティングシステム (OS)	オペレーティングシステム (OS) データはWindowsから取得されます。これには、OS名、バージョン、ロケール、タイムゾーン、コンピューターにインストールされている.NETフレームワークの最新バージョンなどが含まれています。
その他のシステム	その他のシステムデータには、一般的なシステム、コネクタのような接続ポイント、およびシステムの状態に関する情報が含まれています。一般的なシステムデータには、システムの名前、製造元、モデル、製造日、プロセッサの数およびその名前などがあります。スロットデータは、コネクタ、マザーボードスロットと周辺機器、専用接続ポイントをはじめとする、物理的接続ポイントに関する情報を提供します。具体的には、スロット名、その現在の使用状況（使用可能、使用中など）、その状態などがあります。状態データには、システムがバッテリー電源で動作しているかどうか、ネットワーク接続の状態（インターネット、ネットワーク、またはなし）、ネットワーク接続およびエラーの数、前回起動してからの経過時間、CPUとメモリの使用率などが含まれています。また、ユーザーのセッションを介して監視された集計データも組み込まれ、これには最小、最大、および平均のCPUおよびRAM使用率、システムがインターネットに接続していた時間の割合、システムがバッテリー電源で動作していた時間の割合などがあります。
プラグアンドプレイ	プラグアンドプレイ (PnP) とは、システムに最初に接続されたときに正しくセットアップされて動作するように設計されたデバイスのことです。PnPデバイスに関するデータには、検出されたデバイス名と種類、構成エラーコード（正しく構成されていない場合とその構成方法）、現在の動作状態（正しく動作しているかどうか）などが含まれています。PnPドライバーデータには、ドライバーが検出されたかどうか、ドライバーの説明、デバイスID、ドライバーのバージョンが含まれています。
プロセッサ	プロセッサデータは、プロセッサの名前と説明、コアおよび論理プロセッサの数、32ビットか64ビットか、最大クロック速度など、プロセッサに関する情報を提供します。
画面	画面データは、使用されるディスプレイの種類に関する情報と、ディスプレイごとに固有のグラフィックス情報を提供します。ディスプレイデータには、モニターの種類、製造元、高さや幅、アクティブになっているかどうか（オンかオフか）などの物理属性が含まれています。グラフィックスデータは使用している各ディスプレイに適用され、具体的には、グラフィックスコントローラーが検出されたかどうか、グラフィックスアダプターのメモリサイズ、ドライバーのバージョン、現在の解像度、およびリフレッシュレートが含まれています。
セキュリティ	セキュリティデータはWindowsから取り込まれます。このデータは、アカウントがローカルかネットワークか、権限（ネットワークユーザー用）、パスワードの要件（最小長、最長有効期間、有効期限日、ロックアウト期間など）など、セキュリティのポリシーと設定の詳細を提供します。 HPでは、ユーザーのWindowsパスワードの収集は行いません。
スマートドライブ	スマートドライブデータは、ドライブ自体に組み込まれているS.M.A.R.T. (Self-Monitoring, Analysis, and Reporting Technology) 監視機能から得られるハードディスクに関する属性を提供します。具体的には、ドライブのシリアル番号の他に、エラー率、パフォーマンス、速度、温度など、ドライブの属性に関する情報などがあります。
温度	温度データは、種類（温度センサーまたはファンなど）、名前（デバイスがCPU、バッテリー、ファンなどのどれか）、状態（センサーまたはファンなど）、データの入手元（WMI (Windows Management Instrumentation)、S.M.A.R.T.など）といった温度デバイスに関するデータを含む、ハードディスクドライブ、CPU、GPU、およびバッテリーから得られた装置の温度に関する情報を提供します。
Windows	Windowsデータは、イベントログ、実行中のプロセス、サービス、更新プログラム、および環境変数に含まれているWindowsイベントに関する情報を提供します。 イベントデータには、イベントの入手元（ログなど）、ログレベル（エラー、アラート、情報メッセージ、警告など）、およびイベントに関するその他の属性（メッセージテキストなど）が含まれています。 Windowsのパフォーマンスデータには、Windowsの起動時間やシャットダウン時間に関する情報が含まれています。この情報は、起動やシャットダウンの遅延が発生する根本的な原因を解決する場合に役立ちます。このデータには、WindowsイベントIDおよびレベル（重大、エラー、警告など）、起動やシャットダウンの合計時間に関する情報、考えられる遅延の原因に関する情報（名前、発行者、バージョンなど）、および診断コードが含まれています。 プロセスデータには、プロセス名、説明、プロセスを実行しているセッションのユーザー名、プロセスが開始された時間、プロセスを表示するウィンドウがあるかどうかが含まれています。また、このデータは、メモリとCPUの使用状況に関する情報（プロセスによるCPUの使用時間の割合やCPUの使用量、メモリの使用量、メモリの読み取り/書き込み操作の回数など）、およびプロセスによって生じたバイト数も提供します。 サービスデータには、サービスの名前、説明、サービスを停止できるかどうか、発生したエラーの重大度（終了コードなど）、サービスの種類（ドライバー、アダプター、プロセスなど）、開始モード（起動時に開始、起動中に自動的に開始、ユーザーが手動で開始など）、状態（停止、実行中、一時停止など）、およびステータス（OK、エラーなど）が含まれています。 更新データには、更新ID、推奨されるダウンロードの優先度（低、標準、高）、最小および最大ダウンロードサイズ、種類（ソフトウェアまたはドライバー）、Microsoftセキュリティレスポンスセンターの重大度評価（重大、重要、中程度、低）、ステータス（インストール済み、ダウンロード済み、未ダウンロード）、および更新に関連付けられているMicrosoftサポート技術情報 (KB) のIDが含まれています。 Windows環境変数データには、変数の名前、それらがシステム変数かユーザー変数か、およびその値が含まれています。